

平成24年度 決算

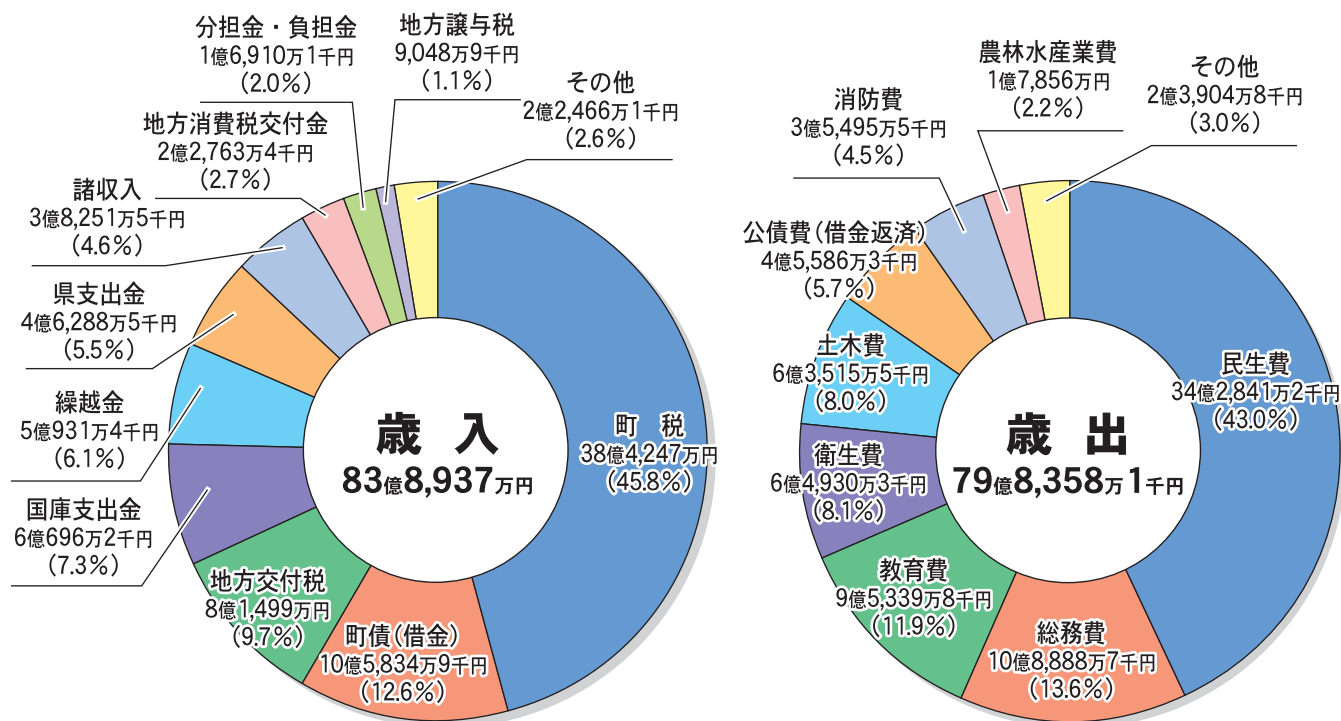
平成24年度一般会計、5つの特別会計と水道事業会計の決算を審議した。

一般会計の歳入歳出差引額（形式収支）は、4億578万9千円の黒字となった。そのうち、翌年度（平成25年度）に繰越すべき財源としての繰越明許費繰越額1,407万1千円（新庁舎建設事業など）を差引いた実質収支は、3億9,171万8千円の黒字となった。

一般会計決算は、歳入・歳出ともに前年度より増額となっており、歳入の主な増額となったものは町債、繰越金、諸収入などである。

また、歳出の主な増額となったものは、新保育所建設事業費や宮津保育園増築改修事業、自立支援介護等給付費業などである。

平成24年度 一般会計決算



平成24年度 特別会計・企業会計決算

区 分		歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	差 引 額	
国 民 健 康 保 険		27億4,752万5千円	24億4,292万1千円	3億460万4千円	
土 地 取 得		16万2千円	16万2千円	0円	
下 水 道 事 業		6億370万1千円	5億9,350万5千円	1,019万6千円	
介 護 保 険		14億5,645万7千円	14億65万4千円	5,580万3千円	
後 期 高 齢 者 医 療		2億5,687万3千円	2億5,494万1千円	193万2千円	
水道事業会計	収益的収支	4億5,338万8千円	4億4,953万3千円	385万5千円	(税抜き)
	資本的収支	1億6,220万6千円	2億1,550万2千円	△5,329万6千円	(税込み)